



CQM (超短期経済予測モデル)

稲田義久 (APIR 数量経済分析センター長)

日本経済 (月次) 予測 (2021年8月)

内容に関するお問い合わせは下記まで
e-mail:inada-y@apir.or.jp

ポイント

●8月発表データのレビュー

▶今回の予測では、8月末の統計発表集中日のデータを更新した。7-9月期 GDP 推計の基礎データのうち、家計消費を除き約 1/3 が更新されたことになる。

▶8月16日発表のGDP1次速報によれば、4-6月期の実質GDPは前期比年率+1.3%と2四半期ぶりのプラス成長だが、1-3月期の落ち込み(同-3.7%)を回復できていない。21年前半の日本経済は停滞していたといえよう。

▶4-6月期の消費総合指数は前期比+0.8%と2四半期ぶりの上昇となった。人流データからみると7月の消費総合指数は6月から上昇する可能性が高い。

▶7月の建築工事費予定額は前月比+2.0%と2カ月ぶりの増加。結果、4-6月平均比+1.6%増加した。7月の資本財出荷指数は前月比+2.8%と2カ月ぶりの上昇。このため、7月は4-6月平均比+1.8%となった。

▶4-6月期の公共工事は前期比-1.3%と2四半期連続の減少。21年前半は公共工事執行の端境期となったが、後半は災害復旧や国土強靱化関連工事等で加速に転じよう。

▶7月の輸出数量指数は前月比+0.6%と2カ月連続の増加。輸入数量指数は同-7.3%と2カ月ぶりの減少。4-6月平均と比較すれば、前者は+1.0%上昇し、後者は-5.8%低下した。7月純輸出の成長寄与度はプラスとなった。

●7-9月期実質GDP成長率予測の動態

▶今週のCQM(支出サイド)は、7-9月期実質GDP成長率を前期比年率+4.0%(前期比+1.0%)と予測する。主成分分析モデル(生産サイド)は同+2.2%、平均予測は同+3.1%となった(図表1参照)。

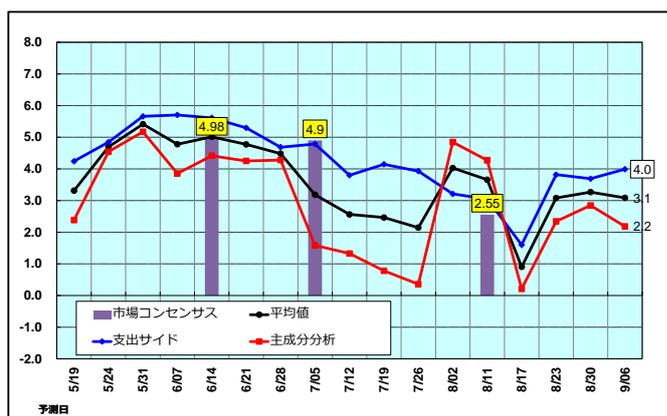
▶国内需要は実質GDP成長率(前期比+1.0%)に対し同+0.3%ポイント、純輸出は同+0.7%ポイントの寄与度。

●7-9月期インフレ予測の動態

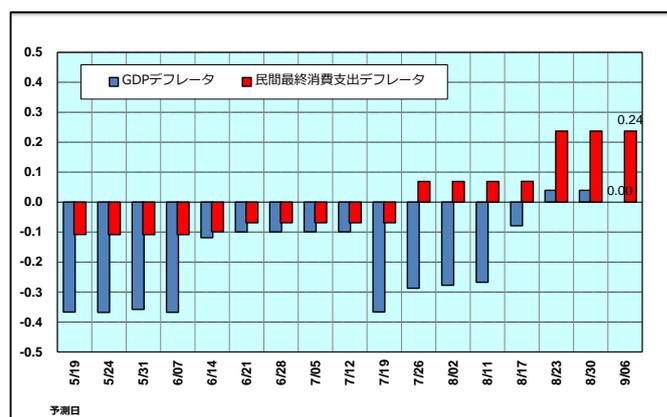
▶しばらく、宿泊料と通信料が消費者物価の基調に対するかく乱要因、この2要因を除いて基調をみるべきである。

▶今週のCQMは7-9月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.2%と予測。また国内需要デフレータを同+0.4%と予測するが、交易条件が大幅悪化するため、GDPデフレータを同+0.0%と予測する(図表2参照)。

図表1 CQM予測の動態：実質GDP成長率
2021年7-9月期(%, 前期比年率)



図表2 CQM予測の動態：インフレーション
2021年7-9月期(%, 前期比)

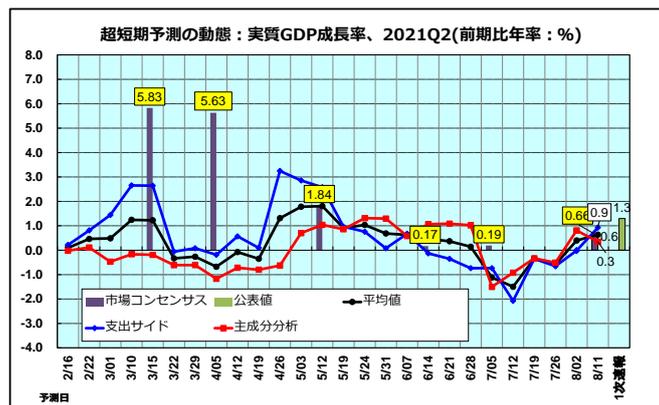


本予測はペンシルバニア大学クライン名誉教授によって開発された超短期モデル (Current Quarter Model) のアイデアを日本経済に適用したものである。本予測システムでは、毎週発表されたデータの景気への影響を調べることができる。予測は支出サイド、生産サイド(主成分分析)の2つのモデルを用いて行われ、前者の予測値を主要系列とし、後者の予測値と両モデルの予測平均値を参考系列としている。

<8月末の統計発表集中日の結果を更新し、7-9月期実質 GDP
を前期比年率+4.0%と予測>

【4-6月期 GDP1 次速報と予測動態】

8月16日発表の GDP1 次速報によれば、4-6月期の実質 GDP は前期比年率+1.3%(前期比+0.3%)増加した。2 四半期ぶりのプラス成長だが、1-3月期の落ち込み(同-3.7%)を回復できておらず、前期の反動とみてよい。2021 年前半は世界主要国経済が着実に回復するのに比して、日本経済は停滞していたといえよう。



4-6月期の実績は、市場コンセンサス(ESP フォークキャスト 8 月調査)の最終予測(前期比年率+0.66%)から上振れた。なお、CQM 最終予測の支出サイドは同+0.9%、生産サイドは同+0.3%、平均は同+0.6%であった。

CQM の4-6月期予測動態を振り返れば、1-3月期 GDP1 次速報発表(5月18日)後、4-6月期の支出サイド予測は前期比年率+1%以下にシフトし、更に2次速報値更新(6月8日)後の6月中旬以降は、マイナス成長に転じた。主成分分析モデルもマイナス成長に転じ、7月初旬には両モデルの平均予測もマイナス成長に転じた。一方、8月初旬には、小幅のマイナス成長からプラス成長に転じた。プラス成長に転じた要因は、4-6月期の民間最終消費支出の予測を前期比プラスに上方修正したことによる。なお、市場コンセンサスの最終予測では、民間最終消費支出の伸びはマイナス(-0.14%)が予測されていた。これが市場コンセンサスの下振れの要因である。ちなみに市場コンセンサスの予測動態は4月+5.63%、5月+1.84%、6月+0.17%、7月+0.19%、8月+0.66%となっている。

下表は4-6月期 CQM(支出サイド)の予測パフォーマンスを見たものである。今回の実質 GDP 成長率予測は実績から幾分下振れた。GDP 項目をみれば、ほぼすべての項目の変化の方向を正しく予測した。民間最終消費支出の予測はプラス成長だが実績より下振れた結果、実質 GDP 成長率予測は小幅下振れた。

超短期予測と実績 2021年4-6月期

前期比：%

	予測	1次速報値
国内総生産/国内総支出	0.2	0.3
前期比年率	0.9	1.3
民間最終消費支出	0.2	0.8
民間住宅	1.6	2.1
民間企業設備	0.0	1.7
民間在庫変動(*)	0.1	-0.2
政府最終消費支出	0.9	0.5
公的固定資本形成	-2.4	-1.5
公的在庫変動(*)	0.0	0.0
純輸出(*)	-0.1	-0.3
財貨・サービスの輸出	3.9	2.9
財貨・サービスの輸入	4.5	5.1
GDPデフレーター	-0.7	-0.3
国内需要	0.3	0.6
民間需要	0.4	0.8

*印は寄与度

【8月発表データのレビュー】

今回の予測では、8月末の統計発表集中日の結果を更新した。また4-6月期 GDP1 次速報を追加した。7-9月期 GDP 推計の基礎データのうち、家計消費を除き約1/3が更新されたことになる。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、7月の生産指数は前月比-1.5%と、自動車や電気・情報通信機械などの減産が影響し、2カ月ぶりの低下となった。結果、7月は4-6月平均比+0.4%上昇した。経産省は、生産の基調判断を「持ち直している」と前月から据え置いた。

内閣府によれば、民間最終消費支出の総合的な指標である消費総合指数は、6月に前月比+2.5%と2カ月ぶりの上昇。結果、4-6月期は前期比+0.8%と2四半期ぶりの上昇となった。なお、すでに発表された同期の消費活動指数(日銀)及び消費動向指数(総務省)をみると、前者は前期比-1.2%、後者は同+0.1%となった。消費活動指数は2四半期連続の低下となったが、消費動向指数と消費総合指数はいずれも2四半期ぶりの上昇となった。人流(Google社 COVID-19 コミュニティ モビリティ レポート)から先行きの消費総合指数の動向をみよう。小売店・娯楽施設への人流(2020年1月のベンチマークからの乖離)は、7月平均(-11.1%)は6月平均(-14.7%)から3.6%ポイント上昇している。また食料品店・薬局への人流も6月(4.8%)から7月(5.5%)へと上昇している。結果、7月の消費総合指数は6月から上昇する可能性が高い。

国土交通省によれば、GDP ベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7*居住産業併用)は7月に前

年同月比+12.9%、5 カ月連続の増加。季節調整値(APIR 推計)は前月比+2.0%と 2 カ月ぶりの増加。結果、7 月は 4-6 月平均比+1.6%増加した。

経済産業省の鉱工業指数(速報)によれば、7 月の資本財出荷指数は前月比+2.8%と 2 カ月ぶりの上昇となった。結果、7 月は 4-6 月平均比+1.8%となった。

国土交通省の建設総合統計(出来高ベース)によれば、6 月の公共工事は前年同月比+1.3%と 34 カ月連続の増加。季節調整値(APIR 推計)も前月比+2.2%と 3 カ月ぶりの増加。結果、4-6 月期は前期比-1.3%と 2 四半期連続の減少となった。21 年前半は公共工事執行の端境期となったが、後半は災害復旧や国土強靱化関連工事等を含め、公共工事は加速に転じよう。

財務省発表の貿易統計(速報)によると、7 月の貿易収支は 4,410 億円と 2 カ月連続の黒字となり、前年同月差+4,558 億円改善した。季節調整値は+527 億円と 2 カ月ぶりの黒字となり、前月差+1,154 億円拡大した。数量ベースで見ると、7 月の輸出数量指数は前月比+0.6%と 2 カ月連続の増加。輸入数量指数は同-7.3%と 2 カ月ぶりの減少となった。4-6 月平均と比較すれば、輸出数量指数は+1.0%(日銀実質輸出額: +2.1%)上昇し、輸入数量指数は-5.8%(日銀実質輸入額: -2.4%)低下した。7 月純輸出の成長寄与度はプラスとなった。

【7-9 月期実質 GDP 成長率予測の動態】

データ更新の結果、今週の CQM(支出サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比+1.0%、同年率+4.0%と予測。先週の予測(+3.7%)から上方修正した。国内需要は実質 GDP 成長率に対して前期比+0.3%ポイント、純輸出は同+0.7%ポイントの寄与度。国内需要の寄与度を先週から小幅上方修正した。

一方、主成分分析モデル(生産サイド)は、7-9 月期の実質 GDP 成長率を前期比年率+2.2%と予測。結果、両モデルの平均予測は同+3.1%となった(図表 1 参照)。

7-9 月期の国内需要を見れば、実質民間最終消費支出は前期比-0.4%減少する。実質民間住宅は同-0.4%減少、実質民間企業設備は同+0.6%小幅増加。実質民間在庫変動は+1 兆 3,601 億円増加する。実質政府最終消費支出は同+0.8%増加、実質公的固定資本形成は同+1.5%増加する。また実質公的在庫変動は+188 億円増加する。

財貨・サービスの実質輸出は前期比+2.2%増加、実質輸入は同-1.3%減少する。結果、実質純輸出は+2 兆 9,468 億円となる(後掲予測詳細表 1 参照)。

【7-9 月期インフレ予測の動態】

総務省によれば、7 月の全国消費者物価総合指数(2020 年平均=100)は前年同月比-0.3%と 10 カ月連続の下落。季節調整値は前月比+0.2%と 3 カ月連続の上昇となった。なお、総務省は 7 月分の指数より基準年を 2015 年から 20 年に改定した。

品目別動向をみると、エネルギー(石油製品、電気代、都市ガス代)価格は前年同月比+5.8%と 4 カ月連続の上昇。寄与度は+0.41%。うち、ガソリン価格は同+19.6%と 5 カ月連続の上昇。寄与度は+0.35%となった。

非エネルギー価格は前年同月比-0.8%と 5 カ月連続で下落した。寄与度は-0.71%。うち、生鮮食品を除く食料価格は同+0.1%。寄与度は+0.02%。家庭用耐久財価格は同+4.4%と 14 カ月連続の上昇。寄与度は+0.06%。パソコンや薄型テレビを含む教養娯楽用耐久財価格は同-3.2%と 6 カ月連続のマイナス。寄与度は-0.02%。**宿泊料**は同+17.3%上昇した。**寄与度は+0.15%**。昨年 7 月 Go To キャンペーン事業開始による大幅下落(同-32.0%)の裏が出た。一方、**通信料(携帯電話)**は同-39.6%と 4 カ月連続の下落。**寄与度は-1.09%**。今後しばらく、宿泊料と通信料は消費者物価の基調に対するかく乱要因となる。この 2 要因を除いて基調をみるべきである。

インフレ予測の動態を見ると、7-9 月期の民間最終消費支出デフレータを前期比+0.2%と予測する。また国内需要デフレータを同+0.4%と予測。財貨・サービスの輸出デフレータを同+1.3%、一方、同輸入デフレータを同+3.5%と予測する。結果、交易条件は大幅悪化するため、GDP デフレータを同+0.0%と予測する(図表 2 及び後掲予測詳細表 3 参照)。

8月発表の主要経済指標

9/02:

食料安定供給: (9月 674 億円 +97 億円 前年差)

9/01:

乗用車新車販売台数: (8月 263,602 台 -2.5% 前年比)

8/31:

労働力調査: (7月)

就業者数: 6,708 万人 (+42 万人 前月差)

失業者数: 190 万人 (-12 万人 前月差)

失業率: 2.8% (-0.1%ポイント 前月差)

一般職業紹介状況: (7月)

有効求人倍率: 1.15 (+0.02 ポイント 前月差)

鉱工業指数: (2015年=100: 7月 速報)

生産: 98.1 (-1.5% 前月比)

出荷: 96.1 (-0.6% 前月比) 在庫: 95.1 (-0.6% 前月比)

新設住宅着工: (7月):

住宅着工戸数: 77,182 戸 (+6.9% 前月比 +9.9% 前年比)

工事費予定額: 1兆 2,903 億円 (+2.0% 前月比 +12.9% 前年比)

建設工事費デフレーター: (2015年=100: 6月 前年比)

住宅建築: (110.8 +1.6%) 公共事業: (109.8 -0.5%)

消費者態度指数: 36.7 (8月 前月差 -0.8)

8/30:

商業動態統計: (7月 速報)

小売業: 12兆 7,300 億円 (+1.1% 前月比 +2.4% 前年比)

製造業部門別投入・産出物価指数: (2011年=100: 7月 前年比)

投入物価: (105.5 +13.6%) 産出物価: (103.6 +6.8%)

8/27:

東京都都区消費者物価指数: (2020年=100: 8月)

コア: 99.9 (-0.3% 前月比 0.0% 前年比)

8/26:

企業向けサービス価格指数: (2015年=100: 7月 前年比)

総合指数: (105.1 +1.1%)

8/25:

消費総合指数: 96.4 (2015年=100: 6月 前月比 +2.6%)

景気動向指数: (2015年=100: 6月 改訂 前月差)

先行: (104.1 +1.5) 一致: (94.5 +2.4) 遅行: (93.4 +1.1)

8/24:

毎月勤労統計調査: (6月 速報、前年比)

現金給与総額: (442,821 円 +0.1%)

総実労働時間: (140.7 時間 +2.7%)

8/20:

全国消費者物価指数: (2020年=100: 7月)

コア: 99.8 (+0.4% 前月比 -0.2% 前年比)

8/18:

民間コア機械受注: 8,524 億円 (6月 前月比 -1.5%)

建設総合統計: (6月)

民間建築: 非居住: (7,621 億円 -0.3% 前年比)

公共工事: (1兆 6,817 億円 +1.3% 前年比)

貿易統計: (通関ベース: 7月)

貿易収支: 4,410 億円 (+1,154 億円 前月差, +4,558 億円 前年差)

輸出: 7兆 3,564 億円 (-0.0% 前月比 +37.0% 前年比)

輸入: 6兆 9,154 億円 (-1.6% 前月比 +28.5% 前年比)

8/17

全産業活動指数: 97.7 (2015年=100: 6月 前月比 +3.2%)

第3次産業活動指数: 97.2 (2015年=100: 6月 前月比 +2.3%)

8/16

鉱工業指数: (2015年=100: 6月 速報)

生産: (99.6 +6.5% 前月比)

出荷: (96.7 +4.8% 前月比) 在庫: (95.7+2.1% 前月比)

生産能力: (96.6 -1.0% 前年比) 稼働率: (98.2 +6.2% 前月比)

8/13:

公共工事前払金保証統計: (7月)

請負金額: (1兆 3,898 億円 -9.9% 前年比)

請負件数: (25,539 件 -7.2% 前年比)

8/12:

国内企業物価指数: (2015年=100: 7月)

国内企業物価: 105.7 (+1.1% 前月比 +5.6% 前年比)

輸出物価: 99.6 (+0.4% 前月比 +11.2% 前年比)

輸入物価: 104.1 (+1.8% 前月比 +27.9% 前年比)

8/10:

情報サービス業売上高: 1兆 2,711 億円 (6月 前年比 -0.1%)

景気ウォッチャー調査: (7月、前月差)

現状判断 DI: (48.4 +0.8) 先行き判断 DI: (48.4 -4.0)

国際収支: (6月)

経常収支: 9,051 億円(-4.7% 前月比 +510.3% 前年比)

輸出: 7兆 1,374 億円(+2.3% 前月比 +47.7% 前年比)

輸入: 6兆 4,889 億円(+5.3% 前月比 +33.8% 前年比)

8/06:

毎月勤労統計調査: (6月 速報、前年比)

現金給与総額: (442,148 円 -0.1%)

総実労働時間: (140.7 時間 +2.7%)

消費活動指数: 91.7 (2015年=100: 6月 前月比 +2.7%)

家計調査報告: (6月 2人以上世帯:消費支出)

名目: (260,285 円 -2.4% 前月比 -4.9% 前年比)

実質: (-3.2% 前月比 -5.1% 前年比)

総消費動向指数: 94.4 (2015年=100: 6月 前月比 +1.2%)

景気動向指数: (2015年=100: 6月 速報 前月差)

先行: (104.1 +1.5) 一致: (94.0 +1.9) 遅行: (96.5 +3.3)

CQM(超短期)予測の動態

予測日	実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター		実質GDP			デフレーター	
	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE	生産サイド			GDP	PCE
	支出サイド (主成分分析モデル)					支出サイド (主成分分析モデル)					支出サイド (主成分分析モデル)				
	2021Q2			2021Q3			2021Q4								
前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		前期比年率(%)			前期比(%)		
5/19	1.0	0.9	0.9	-0.7	0.1	4.2	2.4	3.3	-0.4	-0.1					
5/24	0.8	1.3	1.0	-1.0	-0.2	4.8	4.5	4.7	-0.4	-0.1					
5/31	0.1	1.3	0.7	-1.0	-0.2	5.7	5.2	5.4	-0.4	-0.1					
6/07	0.7	0.6	0.6	-0.9	-0.2	5.7	3.9	4.8	-0.4	-0.1					
6/08															
6/14	-0.1	1.1	0.5	-0.8	-0.2	5.6	4.4	5.0	-0.1	-0.1					
6/21	-0.4	1.1	0.4	-0.7	-0.1	5.3	4.3	4.8	-0.1	-0.1					
6/28	-0.7	1.0	0.1	-0.7	-0.1	4.7	4.3	4.5	-0.1	-0.1					
7/05	-0.7	-1.5	-1.1	-0.6	-0.1	4.8	1.6	3.2	-0.1	-0.1					
7/12	-2.1	-0.9	-1.5	-0.6	-0.1	3.8	1.3	2.6	-0.1	-0.1					
7/19	-0.4	-0.3	-0.3	-0.7	-0.1	4.1	0.8	2.5	-0.4	-0.1					
7/26	-0.7	-0.5	-0.6	-0.6	-0.0	3.9	0.4	2.1	-0.3	0.1					
8/02	-0.0	0.8	0.4	-0.6	-0.0	3.2	4.8	4.0	-0.3	0.1					
8/11	0.9	0.3	0.6	-0.6	-0.0	3.0	4.3	3.7	-0.3	0.1					
8/16	1.3			-0.3	-0.3										
8/17						1.6	0.2	0.9	-0.1	0.1	5.2	5.4	5.3	-0.5	-0.7
8/23						3.8	2.3	3.1	0.0	0.2	5.3	3.4	4.3	-0.3	-0.6
8/30						3.7	2.8	3.3	0.0	0.2	5.4	6.5	5.9	-0.3	-0.6
9/06						4.0	2.2	3.1	0.0	0.2	5.4	6.5	5.9	-0.3	-0.6

注：下線の数値は1次速報。データの改定時に季節調整は遡ってかけられるので、過去の値(季節調整値)はそのたびに変化することに注意。

予測詳細表 1 実質国内総生産：10 億円：2015 年連鎖価格表示

	四半期			予測		暦年		年度	
	2020Q4	2021Q1	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	541,953.0	536,937.8	538,673.2	543,968.7	551,124.6	528,666.7	542,676.1	526,857.0	546,475.0
民間最終消費支出	289,471.5	286,501.0	288,933.6	287,895.0	294,281.1	283,973.3	289,402.7	282,144.9	291,419.8
民間住宅投資	18,625.6	18,798.9	19,192.4	19,107.4	19,176.9	19,139.7	19,068.9	18,932.2	19,143.5
民間企業設備投資	85,890.2	84,811.6	86,259.4	86,757.2	87,232.3	85,592.3	86,265.1	84,313.3	86,933.9
民間在庫変動	-975.1	1,421.4	453.8	1,360.1	1,161.3	1,518.7	1,099.2	1,263.7	1,117.2
政府最終消費支出	116,828.8	114,820.5	115,377.4	116,316.0	116,827.8	113,529.9	115,835.4	114,492.2	116,465.8
公的固定資本形成	29,476.3	29,175.9	28,748.5	29,187.0	29,012.5	28,942.7	29,031.0	29,225.8	28,954.6
公的在庫変動	-44.5	11.0	-8.7	18.8	18.1	-5.1	9.8	-10.9	12.4
財貨・サービスの純輸出	2,830.4	1,392.6	-663.6	2,946.8	3,034.2	-4,331.9	1,677.5	-3,888.3	2,047.4
財貨・サービスの輸出	97,942.8	100,268.7	103,220.2	105,531.2	106,425.7	91,720.9	103,861.4	91,966.6	105,498.0
財貨・サービスの輸入	95,112.3	98,876.1	103,883.8	102,584.4	103,391.5	96,052.7	102,183.9	95,854.9	103,450.6
国民総所得	568,093.8	559,549.9	559,366.6	562,758.6	569,574.9	552,428.3	562,812.5	551,082.0	565,933.0
参考									
国内需要	539,249.3	535,404.1	538,863.2	540,548.3	547,616.8	532,645.0	540,608.1	530,389.5	543,954.0
最終需要1(GDP-在庫増)	542,972.6	535,505.4	538,228.1	542,589.8	549,945.2	527,153.1	541,567.1	527,153.1	541,567.1
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	540,142.2	534,112.8	538,891.7	539,643.0	546,911.0	531,485.0	539,889.6	531,485.0	539,889.6
総需要	637,065.3	635,813.9	642,557.0	646,553.1	654,516.1	624,719.4	644,860.0	622,711.9	649,925.6
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	2.8	-0.9	0.3	1.0	1.3				
前期比年率	11.9	-3.7	1.3	4.0	5.4				
前年同期比	-0.9	-1.3	7.6	3.2	1.7	-4.6	2.6	-4.5	3.7
民間最終消費支出	2.3	-1.0	0.8	-0.4	2.2				
前年同期比	-2.2	-2.4	7.3	1.7	1.7	-5.9	1.9	-5.9	3.3
民間住宅投資	0.0	0.9	2.1	-0.4	0.4				
前年同期比	-8.7	-4.3	-2.8	2.6	3.0	-7.1	-0.4	-7.2	1.1
民間企業設備投資	4.3	-1.3	1.7	0.6	0.5				
前年同期比	-2.9	-5.2	2.6	5.3	1.6	-6.0	0.8	-6.8	3.1
政府最終消費支出	1.8	-1.7	0.5	0.8	0.4				
前年同期比	5.0	3.5	3.3	1.4	0.0	2.8	2.0	3.3	1.7
公的固定資本形成	1.0	-1.0	-1.5	1.5	-0.6				
前年同期比	4.7	3.6	-0.9	0.0	-1.6	3.6	0.3	4.2	-0.9
財貨・サービスの輸出	11.7	2.4	2.9	2.2	0.8				
前年同期比	-5.8	1.2	26.4	20.4	8.7	-11.7	13.2	-10.4	14.7
財貨・サービスの輸入	4.8	4.0	5.1	-1.3	0.8				
前年同期比	-7.3	-0.6	5.1	13.1	8.7	-7.3	6.4	-6.8	7.9
国民総所得	3.1	-1.5	0.0	0.6	1.2				
前期比年率	13.1	-5.9	-0.1	2.4	4.9				
前年同期比	0.3	-0.9	6.6	2.2	0.3	-3.8	1.9	-3.6	2.7
最終需要1(GDP-在庫増)	3.4	-1.4	0.5	0.8	1.4				
前期比年率	14.3	-5.4	2.0	3.3	5.5				
前年同期比	-2.1	-3.5	8.1	3.3	1.3	-4.5	2.7	-4.3	3.8
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	2.3	-1.1	0.9	0.1	1.3				
前期比年率	9.3	-4.4	3.6	0.6	5.5				
前年同期比	-2.1	-3.6	4.7	2.2	1.3	-3.7	1.6	-3.6	2.6
総需要	3.1	-0.2	1.1	0.6	1.2				
前期比年率	13.2	-0.8	4.3	2.5	5.0				
前年同期比	-3.3	-3.8	7.2	4.7	2.7	-5.1	3.2	-4.8	4.4
GDP成長率寄与度									
国内需要	1.8	-0.7	0.6	0.3	1.3	-3.9	1.5	-3.9	2.6
民間需要	1.4	-0.3	0.6	0.1	1.2	-4.6	1.1	-4.7	2.3
公的需要	0.4	-0.4	0.0	0.3	0.1	0.7	0.5	0.9	0.3
財貨・サービスの純輸出	1.0	-0.2	-0.3	0.7	0.0	-0.8	1.1	-0.6	1.1

注：シャドーは予測値。

予測詳細表 2 名目国内総生産：10 億円

	四半期			予測		暦年		年度	
	2020Q4	2021Q1	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	551,241.3	545,637.8	545,953.0	551,321.0	556,795.7	538,697.4	549,926.9	536,760.3	553,721.4
民間最終消費支出	292,829.1	290,734.0	292,379.6	292,002.0	296,811.3	288,413.1	292,981.7	286,273.8	294,956.6
民間住宅投資	19,574.7	19,967.3	20,752.4	20,809.4	20,835.4	20,142.0	20,591.1	19,940.9	20,806.0
民間企業設備投資	86,069.5	85,856.7	87,857.5	89,081.3	90,102.6	86,208.9	88,224.5	84,875.1	89,427.3
民間在庫変動	-843.3	1,251.9	229.3	1,993.3	1,730.9	1,116.6	1,301.3	821.7	1,385.4
政府最終消費支出	116,520.7	115,356.3	116,427.1	117,664.2	118,143.6	113,871.5	116,897.8	114,683.8	117,760.5
公的固定資本形成	30,805.5	30,740.8	30,601.5	30,813.0	30,782.2	30,264.4	30,734.4	30,609.6	30,743.0
公的在庫変動	-16.8	41.6	4.5	36.3	35.7	9.7	29.5	12.3	28.7
財貨・サービスの純輸出	6,302.1	1,689.2	-2,298.9	-1,078.4	-1,646.0	-1,328.8	-833.5	-456.9	-1,386.2
財貨・サービスの輸出	89,530.0	93,571.4	99,513.6	103,021.4	104,144.6	83,829.1	100,062.8	84,258.5	102,953.3
財貨・サービスの輸入	83,227.9	91,882.2	101,812.5	104,099.9	105,790.6	85,157.9	100,896.3	84,715.4	104,339.5
国民総所得	573,401.1	568,088.5	568,669.4	574,525.0	580,309.6	559,898.0	572,898.1	557,906.8	577,018.4
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	552,101.4	544,344.3	545,719.2	549,291.4	555,029.1	537,571.1	548,596.1	535,926.3	552,307.3
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	545,799.3	542,655.1	548,018.1	550,369.8	556,675.1	538,899.9	549,429.6	536,383.2	553,693.5
総需要	634,469.2	637,520.0	647,765.5	655,420.9	662,586.3	623,855.3	650,823.2	621,475.7	658,060.9
雇用者報酬	281,736.8	289,005.7	284,016.6	285,115.7	286,282.1	282,481.2	286,105.0	282,244.2	285,604.4
	伸び率：前期比(%）、その他は注記。								
国内総支出	2.3	-1.0	0.1	1.0	1.0				
前期比年率	9.7	-4.0	0.2	4.0	4.0				
前年同期比	-0.8	-1.3	6.9	2.4	1.0	-3.8	2.1	-3.9	3.2
民間最終消費支出	1.8	-0.7	0.6	-0.1	1.6				
前年同期比	-3.0	-2.8	6.8	1.5	1.4	-5.6	1.6	-5.9	3.0
民間住宅投資	-0.2	2.0	3.9	0.3	0.1				
前年同期比	-9.3	-3.9	0.4	6.0	6.4	-6.1	2.2	-6.7	4.3
民間企業設備投資	3.8	-0.2	2.3	1.4	1.1				
前年同期比	-3.7	-5.4	4.0	7.5	4.7	-6.3	2.3	-7.3	5.4
政府最終消費支出	1.2	-1.0	0.9	1.1	0.4				
前年同期比	3.6	3.2	4.2	2.2	1.4	2.3	2.7	2.7	2.7
公的固定資本形成	0.9	-0.2	-0.5	0.7	-0.1				
前年同期比	4.4	4.1	1.3	0.9	-0.1	4.4	1.6	4.6	0.4
財貨・サービスの輸出	11.2	4.5	6.4	3.5	1.1				
前年同期比	-7.3	1.9	36.0	28.0	16.3	-14.0	19.4	-12.0	22.2
財貨・サービスの輸入	4.8	10.4	10.8	2.2	1.6				
前年同期比	-13.9	-1.7	20.5	31.1	27.1	-14.0	18.5	-13.3	23.2
国民総所得	2.7	-0.9	0.1	1.0	1.0				
前期比年率	11.2	-3.7	0.4	4.2	4.1				
前年同期比	-0.7	-1.3	7.1	2.9	1.2	-3.8	2.3	-3.9	3.4
参考									
最終需要1(GDP-在庫増)	2.8	-1.4	0.3	0.7	1.0				
前期比年率	11.7	-5.5	1.0	2.6	4.2				
前年同期比	0.0	-1.0	7.1	2.3	0.5	-3.6	2.1	-3.6	3.1
最終需要2(GDP-在庫増-純輸出)	1.8	-0.6	1.0	0.4	1.1				
前期比年率	7.6	-2.3	4.0	1.7	4.7				
前年同期比	0.3	-0.7	5.2	2.7	2.0	-3.7	2.0	-3.9	3.2
総需要	2.7	0.5	1.6	1.2	1.1				
前期比年率	11.1	1.9	6.6	4.8	4.4				
前年同期比	-1.7	-1.7	8.8	6.1	4.4	-5.3	4.3	-5.3	5.9
雇用者報酬	0.4	2.6	-1.7	0.4	0.4				
前年同期比	-2.6	-0.3	1.8	1.6	1.6	-1.5	1.3	-2.0	1.2

予測詳細表3 デフレーター：2015=100

	四半期		予測			暦年		年度	
	2020Q4	2021Q1	2021Q2	2021Q3	2021Q4	2020	2021	2020	2021
国内総生産/国内総支出									
国内総支出	101.7	101.6	101.4	101.4	101.0	101.9	101.3	101.9	101.3
国内需要	101.1	101.6	101.7	102.2	102.0	101.4	101.9	101.3	102.1
民間最終消費支出	101.2	101.5	101.2	101.4	100.9	101.6	101.2	101.5	101.2
民間住宅投資	105.1	106.2	108.1	108.9	108.7	105.2	108.0	105.3	108.7
民間企業設備投資	100.2	101.2	101.9	102.7	103.3	100.7	102.3	100.7	102.9
政府最終消費支出	99.7	100.5	100.9	101.2	101.1	100.3	100.9	100.2	101.1
公的固定資本形成	104.5	105.4	106.5	105.6	106.1	104.5	105.9	104.7	106.3
財貨・サービスの輸出	91.4	93.3	96.4	97.6	97.9	91.3	96.3	91.5	97.6
財貨・サービスの輸入	87.5	92.9	98.0	101.5	102.3	88.6	98.7	88.3	100.9
ユニット・プロフィット	96.5	92.7	94.3	94.9	95.2	94.0	94.3	93.5	94.9
単位労働費用	107.3	111.1	108.9	108.2	107.2	110.3	108.9	110.3	107.6
	伸び率：上段：前期比(%) 下段：前年同期比(%)								
国内総支出	-0.5	-0.1	-0.3	0.0	-0.3				
	0.1	-0.1	-0.7	-0.8	-0.7	0.9	-0.6	0.7	-0.6
国内需要	-0.4	0.5	0.1	0.4	-0.2				
	-0.8	-0.3	0.7	0.7	0.9	0.1	0.5	-0.3	0.8
民間最終消費支出	-0.5	0.3	-0.3	0.2	-0.6				
	-0.8	-0.4	-0.4	-0.2	-0.3	0.3	-0.3	0.0	-0.3
民間住宅投資	-0.3	1.1	1.8	0.7	-0.2				
	-0.7	0.4	3.4	3.3	3.4	1.0	2.6	0.5	3.2
民間企業設備投資	-0.5	1.0	0.6	0.8	0.6				
	-0.9	-0.2	1.4	2.0	3.1	-0.4	1.6	-0.5	2.2
政府最終消費支出	-0.7	0.7	0.4	0.3	0.0				
	-1.3	-0.3	0.8	0.8	1.4	-0.4	0.7	-0.6	1.0
公的固定資本形成	-0.1	0.8	1.0	-0.8	0.5				
	-0.3	0.5	2.2	1.0	1.5	0.8	1.3	0.4	1.6
財貨・サービスの輸出	-0.5	2.1	3.3	1.3	0.2				
	-1.5	0.7	7.7	6.3	7.1	-2.6	5.5	-1.8	6.6
財貨・サービスの輸入	0.0	6.2	5.5	3.5	0.8				
	-7.2	-1.1	14.6	16.0	16.9	-7.3	11.4	-6.9	14.2
ユニット・プロフィット	0.0	-3.9	1.7	0.6	0.3				
	0.0	-3.4	5.0	0.0	-1.3	-1.6	0.3	-1.5	1.6
単位労働費用	0.0	3.5	-2.0	-0.6	-0.9				
	0.0	0.4	-5.4	-1.6	-0.1	3.3	-1.3	2.6	-2.4